

株式会社モンベルとの包括連携協定について

1 連携協定締結の目的

芽室町と株式会社モンベルが、相互連携のもと、アウトドア活動等の促進により、社会が直面する課題に対応し、町内地域の活性化及び町民生活の質の向上に寄与することを目的としている。

2 連携協定締結に至った経過

日高山脈襟裳国定公園の国立公園化を見据え、国立公園の想定エリア内に立地する十勝側の6市町村が連携し、自然資源などを活用して地域振興を図ることを目的として、令和4年3月28日に十勝・日高山脈観光連携協議会を発足している。協議会の会長は芽室町長で、事務局は芽室町魅力創造課である。

令和4年度の協議会の取組みの中で、6市町村でモンベルフレンドエリアの登録、フレンドショップの登録、ふるさと納税の活用を行ってきた。数々の自治体と連携協定を締結している実績があり、様々な取組みを行いながら地域を活性化していることから、その知見を本町のまちづくりに貢献していただきたいと考えた。

3 連携協定の内容について

協定項目は下記の7項目であり、株式会社モンベルのノウハウ等を活用し、今後のまちづくり全般に生かしていく。

- (1) 自然体験の促進による環境保全意識の醸成に関する事
- (2) 子どもたちの生き抜いていく力の育成に関する事
- (3) 自然体験の促進による健康増進に関する事
- (4) 防災意識と災害対応力の向上に関する事
- (5) 地域の魅力発信とエコツーリズムの促進による地域経済の活性化に関する事
- (6) 農林水産業の活性化に関する事
- (7) 高齢者、障がい者などの自然体験参加の促進に関する事

4 本町の今後の展開について

- (1) 防災関連について、具体的な協議、調整を進める
- (2) 総合計画推進のための課題解決に向け、各課と意見交換を行い、先方との協議、調整を進める（特に福祉や子育て分野）